

(仮称) 阿武風力発電事業に係る環境影響評価方法書に対する知事意見の概要

項目	主な意見
【全体的事項】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○工事計画等を具体化した上で、関係自治体等の意見を踏まえ、選定した評価項目等を再検証し、必要に応じ項目の追加等を行うこと</li> <li>○最新の知見等を踏まえ、できる限り安全側で評価を行い、環境保全措置については、代償措置ではなく、環境影響の回避・低減を優先的に検討すること。重大な影響が回避できない場合、事業計画の見直しを行うこと</li> <li>○準備書では、具体化した工事計画等とともに、評価項目等を見直した場合の検討過程も具体的に分かりやすく記載すること</li> <li>○地域住民等に対し、より積極的な情報提供と丁寧な説明を行い、災害発生等の懸念には、真摯に対応し、相互理解の促進に努めること</li> </ul>	
【個別的事項】	
大気環境等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○騒音及び超低周波音、振動、風車の影、電波障害等の影響を回避・低減するよう構造・機種を選定等を行うとともに、工事中及び供用時の騒音等の把握などの対応も検討すること</li> </ul>
水環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○降雨傾向も踏まえ、地形改変による水質等への影響を回避・低減し、事業実施前後の水環境の把握などの対応も検討すること</li> <li>○沈砂池は適切に選定し、河川等への影響を回避・低減すること</li> </ul>
地形・地質、地盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対象事業実施区域及びその周辺には、土砂流出防備保安林等が存在するため、樹木の伐採や土地の改変量を最小限とすること</li> </ul>
動植物生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ミヤマウメモドキ群落生育環境への影響を回避・低減すること</li> <li>○アブサンショウウオなどの希少生物、クマタカ等の希少猛禽類及び渡り鳥やコウモリ類等への影響を回避・低減すること</li> <li>○動植物への直接影響はもとより、生息地の分断や水環境の変化による生息環境等への影響も適切に環境影響評価を行うこと</li> <li>○緑化や植生復元の選定検討経緯等を準備書に記載すること</li> </ul>
景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○萩ジオパーク、北長門海岸国定公園、萩市の景観計画区域の展望地からの景観への影響を回避・低減するとともに、地域住民等に対し、フォトモンタージュで分かりやすく説明すること</li> </ul>
廃棄物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○廃棄物及び建設発生土は、発生抑制や有効利用等についても検討し、適切に予測・評価を行うこと</li> </ul>